欅

けやき。

小牧幼稚園　園だより　第４０３号　　２０２５年7･8月

教育目標「神を敬い　人を愛し　平和を作り出す子どもを」

年主題「ともに」

年聖句「わたしはあなたと共にいる」イザヤ書４３章５節

突然のことで、ご家庭にご心配をおかけしていると思いますが、私、園長は今、小牧市民病院に入院中です。6 月初めから体調が悪く、熱があるので、コロナかインフルエンザが心配だったので検査を受けましたがどちらも陰性でした。ただ、熱が下がっても体調の悪さが変わらないので、市民病院で診察を受けたところ、その日から入院となりました。体中の色々が悪くゆっくり直そうということで、一ヶ月半ぐらいの予定で入院することとなりました。(家族からは、まるで病気のデパートみたいといわれています）入院生活は初めてのことで戸惑いもあり、しかも最初は体中が痛く、動くことに不自由しましたが現在は痛みもなく PC で園だよりを作成できるようになりました。病棟内をウロウロできるようにもなっています。早めの夏休みをいただき、しばらくの間ご迷惑をおかけしますが、園長補佐、副園長と全教職員が園長以上に張り切って、努めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

ありがたいことに、コロナ明けで見舞いに来ることも幾分出来る様になったので、何処かで聞きつけ、友達も寄ってくれます。ほとんどが、小学校時代の同級生で、同年齢ですのでみんな何らかの病気を抱えています。「秋重が元気なのが不思議だった」とも言われて、「病院から逃げていただけか」と冗談まじりに笑われています。「入院生活は暇か」と尋ねられ「この頃は退屈」というと、「それは良い、俺は毎日が辛かった。それが闘病生活、退屈している余裕はなかった」等々、みんなが励ましてくれます。小牧に住んで７２年になります。幼稚園時代の友達や小学校時代の友達と７０年近く付き合うことができるなんて、なんて幸せでしょうか。小学校時代は喧嘩などを毎日のようにして来た友であり、もしかすると今で言う「いじめ」もしていたかもしれません。色々な仲たがいもありましたが、当時の小学校生活は親も子どもも心の余裕があったかもしれません。ある意味「ほったらかし」の小学生だったかもしれません。苦労もありますが、そんな友を今から一人でも多く探し見つけて頂ければ、「ともに」生きる喜びとなると思います。

「夜景が見える憧れのマンション生活」では無いですが、6 階の小さな窓からの夜景は綺麗です、昨日は夜 10 時過ぎ窓の真ん中に満月が現れ、感動しました。

元気になって、帰りますのでもうしばらくお待ちください。

うれしいニュースです！

みどり１組担任の岩鼻理香子が６月に結婚しました。名前は日置理香子となりましたが、今年度内は岩鼻と呼んでほしいとのことです。来年度も続けて勤務します。
よろしくお願いいたします。